

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 宮尾 紘 司
幹事 水谷 祥 督
広報・会報委員長 伊藤 健 文

No. 37

ロータリーは分かちあいの心

ROTARY SHARES

2007~2008年度 RI会長 ウィルフリッド J.ウィルクソン

きょうの例会

第1228回 平成20年6月3日(火)
卓話 “会社人生での思い出深きこと”

会員 佐々木敏夫君
“私の歩んできた道” 会員 鈴木 聖三君

先週の記録

第1227回 平成20年5月27日(火) 晴

◆“我等の生業”

◆出席報告

会員 61 (55) 名 出席 39名
出席率 70.91 %
前々回 5月13日 (修正出席率) 92.98 %

◆6月会員誕生日

浅井 誠寿 君 (6/1) 澤田 淳治 君 (6/4)
小杉 啓彰 君 (6/11)

舍人副会長挨拶

お釈迦さま

紀元前566年(約2600年前)、ヒマラヤ山脈の麓、釈迦国(ネパール南部タライ地方)の釈迦族の王子として生まれる。

29才で出家、6年間の苦行の後35才の時菩提樹の木の下(12月8日夜明)悟りをひらかれた。その場で35日間瞑想(自受法楽)…時間と空間を超越した、形のない無言の世界。最初にペナレス郊外の地サルナートで法を説き仏教の始まりとなる(初転法輪)

仏教とは「人間が仏になる」教えであります(道)
主体的に自灯明精神(善の心)を大切にし法灯明(仏の心)にかこまれて悟りの道に入って行く教であります。

天台宗

○千日回峰行(動の修行)

回峰行者は二百六十か所にわたる堂塔、霊石、神社を毎日読経、礼拝しながらまわり七年間で千日の行を完了する行です。

一年目から三年目までは一日三十キロの行程を毎日百日間行ずる。四年目と五年目は同じく三十キロをそれぞれ二百日行ずる。ここまでの七百日を満了すると、堂入という行に入る。堂入りに入ったら九日間、断食、

断水、不眠不臥(横たわらない)で不動真言(ナマクサマンダ、バサラナン、センダマカロシャナ、ソハタラヤカンマン)を称え続ける。これを満行すると「当行満阿闍梨」の尊称があたえられる。次の年の(六年目)百日間は京都の赤山禅院まで足をのばす。一日の行程六十キロの“赤山若行”といわれる行、七年目は二百日をめぐる。前半の百日間は比叡山中から京都市内の神社、仏閣を巡拝する大回り一日行程八十四キロにおよぶ。

この間の睡眠時間は平均二時間、想像を絶する修行です。そして続いて百日間、はじめの回峰行にもどって三十キロの行程を行じ、それを完遂するとはじめて「大行満阿闍梨」の尊称があたえられる。

○籠山行(静の修行)

伝教大師(最澄)の御廟所、浄土院

伝教大師の霊前にお仕えしながら十二年間山を下りずに修行を積む行。

○その他の行

- ・四度加行 僧侶となる為の修行 2ヶ月
- ・常坐三昧 堂内で坐りつづける修行
- ・常行三昧 本堂の周囲をまわりつづける修行
- ・礼拝行 本尊の前で五体投地をする修行

伝教大師(最澄)のおことば

◎道心(菩薩の心)あるものは国の宝、一隅を照らすこれ則ち国宝なりと

◎「国宝とは何物ぞ。宝とは道心なり、道心ある人を名づけて国宝となす、故に古人の説く径寸(直径一寸の宝物)十枚、是れ国宝に非ず、一隅を照らす(照千一隅)、此れ則ち国宝なりと」

◎能く行い、能く言うは国の宝なり

●●●●●●●● 友愛の日 ●●●●●●●●

ローターアクトクラブよりお知らせ

- ・6月3日(火) (通算第311回) 点鐘 19:30
場 所: 名古屋ガーデンパレス
メインテマ: 公共工事の裏側
担 当: 専門知識開発委員会
- ・6月17日(火) (通算第312回) 点鐘 19:30
場 所: 名古屋ガーデンパレス
メインテマ: 来年度に向けて
担 当: 役員

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ 米山奨学生紹介 ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

氏名 ゲン・スワン・ティ
 大学 南山大学ビジネス研究科・経営学専攻
 修士課程 2年目
 期間 2008年4月～2009年3月
 カウンセラー 谷口 優

「なぜ留学先に日本を選んだのか。」

日本留学を終えたあとの、あなたの将来計画は」

私は南山大学ビジネス研究科経営学専攻一年生のジェンティスワンと申します。日本に来る前は、母国ベトナムのハノイ外国語大学日本語学科を卒業してから、日系会社に3年間勤務していました。日本語学科では、日本語および、日本文化を学んでいましたが、会社に入ると、また、まったく知らなかった新たな日本に接しました。それは、社内の日本的な経営マネジメントでした。

しかし、それは、日本とは異なるベトナム社会に日本の経営、日本文化をそのまま導入して運営するのではなく、スムーズにベトナムの労働者を管理し、会社を運営するためには、柔軟性が多少必要になります。私は当時、翻訳・通訳が主な仕事で、日本人上司からの指令などを従業員に伝達し、また、逆に、従業員からの発言を上司に訴えるというような仕事に当たっていました。その過程に、私も日本人の管理方法を始めて接し、効率的で科学的な管理だと思うようになりました。そして、それに興味を持ちながら、日本で、日本の経営管理を勉強する夢を抱きました。

以上の理由で、2005年9月に日本に留学することになりました。来日後の1年間は留学生別科で、その後の半年間、経営学部で研修した後、今年の4月にビジネス研究科経営学専攻に進学しました。経営学には、ビジネスに関するさまざまな知識や理論があるが、もちろん私が修得したことはほんのわずかなでしかありません。その中

で特にマーケティングに深い興味を持っています。今後ともマーケティングを始め、経営学のさまざまな知識を勉強しながら、マーケティングに関する修士論文を書くつもりであります。

今の目標はできる限り、より多くの経営学の知識を身につけ、修士論文を作成できるように目指すことです。将来、卒業後、学んだ知識を実践に活かすために、日本とベトナムとの間の貿易関係に就職したいと思っております。
 ※6月10日(火)の例会より出席されますのでよろしくお願い致します。

『友』インターネット速報より

2008年5月27日 No.335

シェルターボックスとロータリアンが中国の被災地に到着

5月12日に発生した中国での大地震の被災者を支援するため、400個のシェルターボックスが被災地である四川省に届きます。この地震では5万人以上が死亡し、500万人以上がホームレスになっているとされ、現在、これとは別に400個が搬送されています。

このシェルターボックスは、世界中のロータリークラブが支援するイギリスを中心とした災害支援組織によって運営されており、各ボックスにはテントやコンロ、浄水キット、道具などが収められ、家族10人が半年間生活できるようになっています。中国政府の要請を受け、さらに1,700個のテントを供給するとともに、3人の専門チームが現地入りして支援活動を行っています。

また、被災地から900マイル(約1,450km)離れた北京ロータリークラブの会員たちは、地震の翌日に開かれた例会で、会員から1,000ドル以上の寄付を集めるとともに、今後、被災地の支援策として、4,000ドル分のペーパーフードの配給と義援金集めを計画しています。

ニコボックス

(5月27日分)

油田 弘 佑
 江口 武 史
 服部 正 夫
 池森 由 幸
 加藤 重 雄
 川浦 忠 毅
 小林 英 毅
 久野 峯 一

立原 喜
 萩 宏
 藤 健
 川端 圭
 小林 明
 小山 弘
 松 居 敬

水谷 祥 督
 大口 弘 和
 佐久 間 良
 佐々 木 敏 夫
 鈴木 聖 三
 舎人 經 昭
 和田 正 敏
 吉 田 節 美
 舎人副会長 今月はお疲れ様で

西川 豊 長
 尾関 武 弘
 野野 義 寛
 笹野 義 春
 竹内 眞 三
 遠山 憲 孝
 渡 源 市

した 浅井 誠 寿
 会員誕生日祝い
 小杉 啓 彰
 舎人副会長 今月お疲れ様でした
 会員誕生日祝い
 前元 克 也
 結婚記念日祝い

合計 61,000円

(5月20日分)

浅井 誠 寿
 中日ビルの7階の喫煙室の窓に
 丁度樟若葉の梢が見えます 一服
 しながらの一句
 七階の窓にもっとも樟若葉
 堀江 宏 輝
 ホームクラブご無沙汰しました
 伊藤 健 文
 本日中日新聞社取締役事業担当
 兼事業局長 高坂毅様にご講演い

ただきます よろしく
 吉田 玄
 バッチ忘れしました
 油田 弘 佑
 江口 武 史
 服部 正 夫
 池森 由 幸
 加藤 重 雄
 小林 英 毅
 前元 克 也
 水谷 祥 督

佐久 間 良 治
 佐々 木 敏 夫
 鈴木 眞 三
 竹内 憲 孝
 遠山 源 市
 渡 邊 節 美
 吉田 節 美
 中日新聞社 高坂さんをお迎え
 して
 久野 峯 一
 結婚記念日祝い

合計 58,000円

次回例会 平成20年6月10日(火)

愛知厚生年金会館最終例会 立食